

今こそ
若い力で
新しい習志野。

Report

関根ひろゆき

No
31

令和元年度
第三回定例会市政報告



ご挨拶

謹啓 日頃より私の政治活動に際し、絶大なるご指導、ご鞭撻を賜り誠にありがとうございます。

この度の定例会においての一般質問では、3つの質問を致しました。

一つ目は習志野市基本計画について。

二つ目は教育行政について。

三つ目は健康施策について。

習志野市におけるキャッシュレス決済の導入状況、小中学校における適正規模、適正配置の早期策定、口腔ケアの更なる推進を要望いたしました。

是非、お目通しの上、ご意見、ご要望をお待ちしております。

謹白

令和元年11月吉日

習志野市議会議員 関根洋幸

キャッシュレス決済の導入について

Q:本市のキャッシュレス決済の導入について伺う。

A:市民サービス向上の手法として住民票等の証明書発行手数料など窓口業務におけるキャッシュレス化に向けて検討作業を進めている。

要望:キャッシュレス化は市民の利便性の向上、行政の効率化、働き方改革に大きく寄与するだけではなく、有事の際にもキャッシュレス決済は利便性が高いと言われている。

また、増加傾向にある外国人居住者、訪日観光客にも資する未来を見据えた事業である。

自治体ポイントの活用も含めて検討を要望。

教育行政について

Q: 市内には200名規模の学校と1000名を超える学校が存在しているが、市としての適正規模・適正配置を定めるべきではないのか。

A: 策定期間については定まっていないが、教育の更なる充実を目的として、学校の適正規模・適正配置について進めていく。

要望: 習志野市でも小規模特認校を認定し、市内から幅広く児童が通学出来る様にしているが、その制度を利用している児童は0の年度もある。埼玉県戸田市では、民間企業と連携し、各学校に多種多様な特色づくりに励み、教育による人口増加を実現している。教育の機会均等や子ども達の学習環境を鑑み、早期の策定を要望するとともに、家庭教育支援の充実を。

適正規模・適正配置

法令上、学校規模の標準は小中学校ともに「12学級以上18学級以下」が標準とされていますが、「特別な事情があるときはこの限りではない」と、弾力的なものである一方で、文部科学省の手引きの中では、小学校は12学級、中学校では9学級以上が望ましいとされています。

習志野市の小学校を見ると、最小で11学級、最大で30学級を超える学校が存在します。習志野市としても、教育の機会均等や学習環境のために、早急に市としての適正規模・適正配置を策定すべきです。

習志野市の健康施策について

Q: 成人歯科健診未受診者勧奨実施後の検証について伺う。

A: 成人歯科健診未受診者勧奨を実施した結果、1.9%から5%まで受診率は向上し、効果が認められた。今後も継続して実施していく予定である。

要望: 口の健康を保つ事は健康寿命の延伸や医療費削減、QOLの向上に寄与する。成人歯科健診だけではなく、お口の安心健康チェックにも未受診者勧奨を広げ、受診率の向上を目指す様要望する。

また、習志野市は具体的な目標数値を定めていない。どの程度目標を定めるかによって手法も違ってくる。本市も目標を定めて、更なる充実を図っていただきたい。

埼玉県戸田市の教育改革

2015年国勢調査では、前回(2010年)から人口増加率で全国7位、人口増加数でも全国15位にランクインしている戸田市。

- ・戸田型PBL(プロジェクト型学習)の導入
- ・PEERカリキュラムを中心とした産官学民との連携による新たな学びの推進
- ・多様性理解を促すセサミストリート
- ・カリキュラムなど「世界で活躍できる人間」の育成を目指しています。習志野市でも見習うべきところは多々あると考えます。

活動報告 Report



橋本聖子オリパラ担当大臣と



会派視察にて
小紫生駒市長と

PROFILE

関根洋幸 (せきね ひろゆき)
 1986年7月13日生まれ
 谷津保健病院にて出生
 習志野市立谷津幼稚園卒園
 習志野市立谷津小学校卒業
 習志野市立第一中学校卒業
 習志野市立習志野高等学校卒業
 亜細亜大学法学部法律学科卒業
 Western Washington University留学
 参議院議員事務所勤務
 千葉県議会議員事務所勤務
 衆議院小林鷹之公設秘書として勤務
 2015年習志野市議会議員初当選
 2019年習志野市議会議員選挙当選(二期目)

ホームページ
<http://sekine-hiroyuki.jp>
 発行: 関根ひろゆき後援会
 習志野市谷津5-29-6
 ☎ & ㉨: 047-779-4092



討議資料